

## 資料6

承認	作成

作成日：200×年 月 日

### リップ・ギヤングリップの残存リスク

作業	危険・注意	回避方法
運転前	床で滑るとか、障害物でつまずき怪我をする。	機械周辺はきれいに整頓しておいて下さい。床の上が油や木片等で汚れているとか、障害物があると危険ですので排除してから作業をして下さい。
運転前	刃物を取り付ける時、他人が刃物の回転操作をしてしまい手を切るとか切断するなどの重症事故を起こす。	メイン電源を切り、作業中の表示（警告板）等をして、他人が刃物の回転操作を行えないよう警告板等を用意して下さい。
運転前	刃物を取り付ける時、誤って手を切る。	刃物を素手でつかまないで下さい。 手袋等防護用具を着用し作業して下さい。
運転前	刃物、ワーク等重い物を持ち上げて腰を痛める。又は足に落とし切断、押しつぶしなどの怪我をする。	重い物を持ち上げる時は道具、機械装置等を使用し、油等による滑りを排除後に安全を確保して作業をして下さい。
運転前	調整や刃物を交換する為に取外すとか開放した保護装置を正常に付けずに運転し、怪我をする。	取外すとか開放した保護装置は、機械を運転する時、必ず正常な位置に付けて運転して下さい。
運転中	刃物軸を回転中又はワークを加工中、破損した刃物が飛散して手や体を切ったり、刺さったりする重症事故を起こす。	釘や石等が刺さった材料は本機で加工しないで下さい。 刃物は磨耗、破損した物を使用しないで下さい。 刃物は早めに新しい物と交換して下さい。 自動投入装置を装備し、機械の前には立たないで下さい。
運転中	ワーク押さえ調整ミス、厚さ設定ミスによりワークが跳ね返りワークで体を切傷、又はワークが突き刺さる。	ワーク投入前に、ワークを押さええていることを確認して下さい。 ワーク投入側、搬出側に立たないで下さい。 自動投入、積み込み装置を設置して下さい。
運転中	厚みムラのあるワークが跳ね返りワークに押しつぶされる。又はワークが突き刺さる。	厚みムラが、押さえロールの押さえ代を越えるワークは本機では加工しないで下さい。
運転中	跳ね返り防止装置の下ろし忘れで、ワークが跳ね返りワークに押しつぶされる。又はワークが突き刺さる。	下ろし忘れの無い様にワーク投入前に確認して下さい。